

令和6年3月19日

芦屋市企画部市民参画・協働推進課
課長 小川 智瑞子 様

(あしや市民活動センター指定管理者)
特定非営利活動法人あしやNPOセンター
事務局長 橋野 浩美

ソーシャルナイト～夜の社会貢献勉強会 V o 1.2 0 事業報告書

- 1 日 時：令和6年3月15日（金）18：30～20：00
- 2 担 当：二宮 毅行
- 3 参加者：33名（会場8名、オンライン23名、ゲストスピーカー2名）
- 4 ゲストスピーカー：かずみ てつやさん、みゆきさん（Living with JOY）
- 5 事業詳細
 - (1) 目 的：アロマシェアリストとして取り組む社会貢献について学ぶ
 - (2) 内 容：アロマセラピーに取り組むきっかけや活動を紹介をしてもらい、フランスにおける芳香療法として治療、医療分野への活用や事例の紹介があった。アロマセラピーを理解し、社会貢献としての取り組みやこれから目指すことについて参加者との意見交流を行った。
- 6 アンケート内容（8件の回答を記載）
 - ・とても役立った…8件
（コメント）
 - ・かずみ夫婦のストーリーをもっと沢山の方に聞いていただきたいです。
 - ・ご自身の体験を隠すことなく全てお話しされ、商品やビジネスについてもお互いの知識を深めて前進する姿勢がとても素晴らしい。私自身も実際に商品を使い効果を実感。これからもお二人らしい活動を応援したい。
 - ・アロマの可能性の大きさを感じることができました。香りから社会貢献につながるものが色々あるのが興味深かった。
 - ・病気未満の方たちに自分でケアできることを知って欲しいと思います。自分自身も病気を通してこのオイルがとても役立ったようなことを必要な方へお伝えしていきたいです。
 - ・多くの人にアロマのすごさ、効果の絶大さをお伝えして生活に取り入れてもらいたいという思いの伝え方に対する大きなヒントとなりました。
 - ・アロマセラピーの基礎から知ることができて、大変興味深かったです。
 - ・アロマの本当の素晴らしさを世の中に知って欲しい。伝え方は高度でテクニックがいるかと思いますが、これからもっと世界に伝わっていくことになるのではないかと思います。
- 7 振り返り
 - ・参加者の多くがゲストスピーカーの知人であったが、二人の社会貢献に取り組む

ストーリーを聞いて、改めてアロマの力を確認していた。

- ・国内ではまだまだアロマセラピーはエステティックのイメージが圧倒的であるが、今回の話を聞いてそのイメージが変わり、本来のメディカルとしての活用が周知されていくことの必要性を感じた内容であった。
- ・シェアリストの育成に力を入れており、メディカルアロマセラピーを伝える啓発が広がっていくことに期待したい。

以上

